

裏面白紙

丙 昭和十年四月十日
受領第三四一十號

立案 昭和十年四月十日

決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

元地方技師丸山悦三外十四名特旨
叙任件

昭和十年四月八日裁可四月十日達
臺帳記入四月十日官報報告済

宮内省

二十四

28

208



元地方技師丸山悦三外十四名
特旨叙位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十年四月八日

内閣總理大臣岡田啓介



内閣

209
41 12

裏面白紙

内位第一〇八號

案起

昭和十年四月八日

裁可
昭和十年四月八日施行

昭和
年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

元地方技師丸山悦三外十四名
特旨叙位ノ件
辭令案
例文

内閣

元地方技師從五位勳六等 丸山 悦三

敘正五位

昭和十年三月十三日 大正八年八月十八日任新潟縣
依願免本官 技師以來在職十年以上

右文武官敘位進階内則第四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十年四月五日

内務大臣 後藤 文



内務省

叙正五位（依）右文官叙位進階内則第四

謹依

奏ス

昭和

十年四月

四日

海軍大臣大角岑生



海軍

叙五位依願免官在職十年以上海軍技師從五位敷五等堀江新平
右文武官叙位進階内則第四條
二依リ
謹ミテ

奏ス

昭和十年四月四日
海軍大臣 大角 岑生



海 軍

内閣海軍部四九号

叙正五位昭和十一年四月一日海軍大佐從五位勲四等田村直文

叙從五位昭和十一年四月一日海軍中佐正六位井上達六

任海軍機關少尉海軍機關中佐任海軍少尉白淵清忠

右文武官叙位進階内則勲六等岡村徳長

依二謹ミテ奏ス

昭和十年四月四日海軍大臣大角岑生



めくれず

敍正五位

昭和十年三月廿日
依願免官

元司法理事官從五位勲等廉隅元夫

四等
右江

大正十二年四月五日任裁判所書記長以來在職十年以上

敍正五位

昭和十年三月廿日
依願免官

元供託局事務官從五位勲等谷村芳太

三等
右江

大正十四年三月廿七日任供託局事務官以來在職十年以上

右文武官敍位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十年四月五日

司法大臣

小原

直



文部省

叙正五位

昭和十年三月三十日
依願免官

大正十年九月九日
任東京商業学校教授
以来在職十年以上

元名古屋高等商業学校教授 従五位勲三等

石橋哲爾

右文武官叙位進階内則第四條依り謹テ奏ス

昭和十年四月四日

文部大臣 松田 源 治



文
部
省

めくれず

内閣 鐵道第四六号

敍正五位 昭和十年三月十九日 天正七年十一月二十六日
休職満期 在任鐵道院技師以來
從五位勳六等 根本仙太郎

右文武官敍位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十年四月二日

鐵道大臣 内田 信也



鐵道省

敘從五位

昭和三十四年三月廿日

退職判事正六位池上知周

大正十四年三月廿七日

任判事以來在職十年以上

敘從五位

昭和三十四年三月廿日

退職判事正六位櫻井徳義

大正十三年六月廿一日任判事以來在職十年以上

右文武官敘位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十年四月五日

司法大臣 小原

直



司法省

勅位 昭憲皇帝 大正五年五月 朝鮮公立師範高等女學校教諭 吳位敷等 中村吉藏

右文武官 叙位進階内則第四條 依リ謹テ奏ス

昭和十年四月五日

朝鮮總督 宇垣一成



朝鮮總督府

(谷岡 勝)

至急

内務大臣
官房

甲第ニニ七號

別紙 丸山悦三 特旨叙任ノ件
上奏書進達ス

昭和十年四月五日

内務大臣 後藤 文夫



内閣總理大臣 岡田 啓介 殿

内務省

海秘人第九三號

昭和十年四月四日
海軍大臣大角岑生



内閣總理大臣岡田啓介殿

福井海軍技師ハ多年職務ニ在リテ
克ク其ノ任務ヲ盡シ功績顕著ノ者ニ
候處三月三十日依願被免本官候ニ
付テハ特ニ位一級被進度別紙上
奏書進達ス

海軍

海軍人第九四號

昭和十年四月四日

海軍大臣大角岑生



内閣總理大臣岡田啓介殿

堀江海軍技師ハ多年職務ニ在リテ克ク
其ノ任務ヲ盡シ功績顯著ノ者ニ候處三
月三十日依願被免本官候ニ付テハ特
ニ位一級被進度別紙上奏書進達ス

海軍

海秘入第九二號

昭和

十年四月四日

海軍大臣大角岑生

内閣總理大臣岡田啓介殿



田村海軍大佐以下五名ハ多年
軍職ニ在リテ克ク其ノ任務ヲ盡シ功
績顯著者ニ有之候処三月三十
日豫備役被仰付候ニ付テハ特ニ
位一級被進度別紙上奏書進達ス

海軍

裏面白紙

司
法
省

司法省人恩第三三。號上奏
壹件
右執奏有之度候也

昭和十年四月五日

司法大臣小原直



内閣總理大臣岡田啓介殿

元司法理事官廉嶋元夫外一名進位之件

文 部 省

發祕一一六號

石橋哲爾敘位ノ件

右上奏書及進達候也

昭和十年四月四日

文部大臣松田源治



内閣總理大臣岡田啓介殿

裏面白紙

1502

鐵祕第五三〇號

一元鐵道技師從五位勳六等根本仙太郎特旨敘位ノ件
別紙上奏書及進達候也

昭和十年四月二日

鐵道大臣 内田 信 也



内閣總理大臣 岡田 啓介 殿

鐵道省

裏面白紙

裏面白紙

司
法
省

司法省人恩第三二九號上奏
右執奏有之度候也
壹件

昭和十年四月五日

司法大臣小原直



内閣總理大臣岡田啓介殿

退職判事池上知周外一名進位之件

官制第七一〇號

昭和十年四月五日

拓務大臣伯爵兒玉秀雄



内閣總理大臣岡田啓介殿

中村吉藏特旨叙位件朝鮮總督上奏書

右及進達候也

拓務省

本件特旨叙位ニテ四月二十六日
迄ニ御裁可ヲ要スルモノニ付至
急御取達相成度

王急

裏面白紙

229

(藤原納)

十四
四七三

一元地方持師往任勤方華丸山悦三
右本日特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及
回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十年四月十日

宗秩寮總裁侯爵木戸幸一

内務大臣

宮内省



裏面白紙

230

十四
四十七
十四

一元海軍持師經九位壺四等福井勇藏外右

右本日特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及
回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十年四月十日

宗秩寮總裁侯爵木下三十一

海軍大臣

宮内省

裏面白紙

十四
四七五

一元司法理事官任五位正五位下康嶺元夫小三石

右本日特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及
回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十年 四月十日

宗秩寮總裁役鈴木三幸

司法大臣

宮内省

裏面白紙

十四
四十六

一元名古堂高壽商業學校校長高壽堂五并石橋哲南

右本日特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及
回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十年四月十日

宗秩寮總裁侍爵水戸圭一

主部大臣

宮内省

裏面白紙

丙午四月十日

一元藏道林師徒九位勲大并根本仙太郎

右本日特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及
回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十年四月十日

宗秩寮總表候書本戸年一

鐵道大臣

宮内省

裏面白紙

234

(藤原納)

丙 十 四 七 八

一元朝解公之高昇女御之役勢而正位垂衣中村吉藏
右本日特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及
回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和 十 年 四 月 十 日

宗秩寮總裁信實木戸幸一

拓務大臣



宮 内 省